**校長あいさつ**

ふるさと八ッ山の美しい田園風景。そのなかに、四季折々に織りなす自然を肌で感じ、純朴で人情味豊かな地域の方々の「心の母校」である八ッ山小学校があります。

その歴史は古く、学校の始まりは明治８年８月１５日にさかのぼり、今日まで１４０年の歳月が経過しました。この間、風雨烈日を超え、校舎の新築や増改築、度重なる校名変更などを繰り返しながら、地域の学校として輝かしい教育の歴史をつくってきました。そこには、いつの時代も、子どもや孫のためによりよい学校をつくろうと、知恵をしぼり、汗を流し、努力を積み重ねてきた地域の方々の軌跡があります。そして、その歴史の中で、「子どもたちは、私たちの宝物」という理念が脈々と引き継がれ、八ッ山の教育が培われてきました。

この八ッ山小学校には、素晴らしい三つの「宝」があります。

まず一つ目は、ふるさと八ッ山を愛し、学校を愛する心によって守られてきた素晴らしい教育環境です。

二つ目は、保護者と地域の方々、教職員の子どもたちに注がれる深い愛情です。
　三つ目は、明るく素直で、何事にも一所懸命に取り組む輝く瞳をもった子どもたちです。明るく挨拶ができる子、友だちに親切な子、優しい子、元気な子、一生懸命掃除をする子、朗読が上手な子、計算が得意な子、歌が上手な子、絵がうまい子、足が速い子など、素敵な子どもたちがたくさんいます。

今日も、子どもたちは緑に囲まれた清楚な広々とした教育環境の中で、明るく、元気に、のびのびと学校生活を楽しんでいます。

この子どもたちが、「この学校に来てよかった。みんなと出会えてよかった」と、保護者のみなさまには、「この学校に行かせてよかった」と、地域のみなさまには、「この学校を応援したい」と思っていただける学校づくりに、教職員と共に一生懸命に取組んでいきたいと思います。

本校を知っていただく機会を、いろいろと計画しています。是非、ご来校ください。心よりお待ち申し上げております。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成２８年４月

校長　　西　川　賢　洋